

△4月13日（水）開催 準例会

岳連の森づくりと観察

保久良支部 木村 絹代

岳連の森へ行くには、阪急御影駅からですと深田池の北側にある「蘇州園」沿いの小道を東へ向かって歩き、住吉川の左岸に沿った車道を北向きに登って行きます。すぐに、ヘルマンハイツと称されている住宅街（西岡本七丁目）に入りますが、東端のかなりの急坂を20分程登り詰めた場所になります。



西岡本七丁目からの眺め

又、岡本方面からですと、甲南大学西学舎の横から一気に伸びた階段と急坂を登ることになります。いずれにしても、急坂で大変シンドイ道であることには変わりはありません。

それでも何年も森づくりにかかわっていると、登る途中でも季節の移ろいを感じさせてくれることができます。

この季節、開拓した登山道の両側に目をやると、新緑の木々の間からミツバツツジの花が所狭しと咲きほこり、大変心地よい登り道となります。



コバノミツバツツジ



コバノミツバツツジ

今日はいつもより多くの方が集っています。9時30分、いつものように会長のあいさつ後、それぞれ草取りの場所へ移動します。私は3月植樹したヤマザクラ3本が育っているか少し心配していたので、すぐ見に行くと、会長も見にいらして、根付いていると触れていました。見ると新芽をつけて元気に育っています。大きくなり、花が咲くのが大変楽しみです。



谷口さんがスマホで何か撮っているので見ると、紫のスミレです。スミレの種類も多いと教わったことがあります。名前はわかりませんが色が濃くてかわいいのでそっとしておきました。

上の段に行き、草はあまり伸びていませんが、間隔をとりながら草取りに没頭。・・・



早くこんな実が付いて！



11 時過ぎに作業終了。何人かの方は帰りましたが、残りの 10 人くらいの方で早昼です。山で食べるお弁当は何時食べても大変美味しく感じます。

その後、それぞれに別れて帰路につきました。



天 候 晴れ

参加者 19名 (内ヒヨコ 17名)